

平成30年度(平成29年度事業分)周南市事務事業評価シート

事務事業コード	013519	事務事業名	社会福祉法人指導監査事業			
担当部・課名	福祉医療部指導監査室	評価者(課長)	小林 隆文	評価責任者(部長)	大西 輝政	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	500103	分野	5福祉・健康・医療	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	1地域福祉の推進			補助・単独の別	単独
	推進施策	(3)社会福祉法人の指導監査の充実			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	周南市所轄の社会福祉法人(対象:20法人)	事業の目的(意図)	社会福祉法人が適正な運営を行うことで、市民も適正なサービスを受けることができる。
事業の内容(手段)	現況報告書、計算書類、財産目録などの届出の確認及び指導監査(一般監査、特別監査)を行う。監査結果については文書指摘及び口頭指摘により改善を求めるが、運営が著しく適正を欠くと認められる場合には、改善勧告、改善命令、業務停止命令又は役員解職勧告を行うことができる。また、これらの行政上の監督によっても適正な運営を達成できない場合は解散を命ずることができる。		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	28年度	29年度	30年度
					目標値	8.0	8.0
	指導監査実施計画法人数	指導監査を実施した法人の数	法人	実績値	8.0	8.0	
				達成度(%)	100.0	100.0	

事業費	項目	単位	28年度	29年度	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	2,152	2,558	2,319	2,449
うち一財		千円	2,151	2,557	2,318	2,448	2,298
(決算額)	直接事業費	千円	2,009	2,156		対30年度増減理由	対31年度増減理由
	うち一財	千円	2,009	2,156			
	正職員人件費	千円	13,921	13,999			
	人工数	人	1.90	1.90	5.00		
	支出コスト	千円	決) 15,930	決) 16,155			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	平成25年度に社会福祉法人の所轄庁が県から市へ権限移譲した事務である。社会福祉法が平成28年度及び平成29年度の2段階で大きく改正されたことに伴い、指導監査の内容も大幅に見直しとなった。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 法改正等の内容を理解し、正しく迅速な指導をする必要がある。
	評価	B	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由 指導を行っても改善に至らない場合があり、指導内容に実効性を持たせるために、伝達方法を見直し、より伝わるものにしていく必要がある。
	事務事業の方向性	これまでと同様に、社会福祉法に基づいた法人運営の適正化と透明性の向上を目指す。	評価責任者コメント	専門的知識を習得し、監査体制の充実を図る必要がある。

【改善】 Action

平成31年度当初予算等での改善結果(平成31年度当初予算への反映など)	備考
指導監査を計画的かつ効果的に実施するための予算とした。	

【事務事業を構成する細事業(H29年度事業分)】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否	正職員	臨時等	
①	社会福祉法人指導監査	社会福祉法人の指導監査を計画的に実施し、法人運営の適正化を推進する。	指導監査の実施、指導監査結果通知の送付、是正改善報告書の受理	2,106 否	1.50	1.00	
②	社会福祉法人認可・承認	定款変更や基本財産処分承認等を、迅速かつ適正に事務処理する。	定款変更認可、基本財産処分承認、社会福祉充実計画承認を実施。	50 否	0.40	0.00	
③							
④							
⑤							